

平成 29 年度 近畿地区社会教育研究大会 [京都大会]

平成 29 年度京都府社会教育研究大会

開催要項

- 趣 旨** 近畿各府県社会教育委員をはじめ、社会教育関係者、社会教育に関心のある方が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究の成果を交流し、時代の変化と社会のニーズに応じた社会教育のあり方について研究協議を行う。
- 研究主題** 『学び合い、支え合いを育む社会教育』
～未来につながる地域づくり～
- 開催日** 平成 29 年 9 月 7 日 (木)
- 主 催** 一般社団法人全国社会教育委員連合 近畿地区社会教育委員連絡協議会
京都府社会教育委員連絡協議会 京 都 府 教 育 委 員 会
- 主 管** 近畿地区社会教育研究大会実行委員会
- 後 援** 滋賀県教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会
奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会
- 会 場** 京都テルサ
- 参加対象** 近畿各府県市町村社会教育委員・社会教育関係者・社会教育に関心のある方
- 参加費** 2,000 円 (資料代)
- 大会日程**

9:40 開場・受付開始 (京都テルサ ホール前ロビー)

全 体 会

10:20 開会行事

- ◇開会のことば 京都府社会教育委員連絡協議会副会長
- ◇主催者あいさつ 近畿地区社会教育委員連絡協議会会長
一般社団法人全国社会教育委員連合会長
京都府教育委員会教育長
- ◇祝 辞 文部科学省
京都府知事
- ◇来賓紹介

11:00

記念講演

演 題 『 和歌と披講 』

講 師 冷泉 貴実子 公益財団法人冷泉家時雨亭文庫常務理事
(京都府立鳥羽高等学校 披講研究部)

12:20

閉会行事

◇次期開催府県あいさつ 和歌山県社会教育委員連絡協議会会長

◇閉会のことば 京都府社会教育委員連絡協議会副会長

12:30

【休憩・移動】

分科会

13:30

分科会 (以下のとおり)

15:40

終了予定

※この研究大会につきましては「クールビズ」を実施しますので、御理解・御協力いただきますようお願いいたします。

11 分科会 京都テルサ (テルサホール・セミナー室・中会議場・大会議場・D会議室)

1 人権教育 (滋賀県)	テーマ	心の変容を図るための人権教育および人権啓発の現状と課題
	報告の 要 旨	人権教育および人権啓発は継続して取り組むことが重要である。東近江市人権のまちづくり協議会の活動を紹介し、心の変容を図るための効果的な人権教育および人権啓発について報告する。
	討議の ポイント	・地域における人権に関する課題とまちづくりとの関わりについて ・人権学習機会に求められる参加者層について
2 地域づくり (大阪府)	テーマ	自由な居場所から広がる地域のつながり ～男の井戸端かいぎ室“男談”の活動を通じて～
	報告の 要 旨	退職後の男性が、居場所を見つけられたのが自由な集まり「男談」である。「男談」創設のきっかけをはじめ、仲間づくりや地域の学びの場へと発展し、地域人としての自立と地域活動に溶け込んでいく実践について報告する。
	討議の ポイント	・退職後の男性を地域参加にどのようにつなげていくかについて ・居場所づくりからどのように地域活動に発展させていくかについて

3 学校・家庭・地域の協働 (兵庫県)	テーマ	学校・家庭・地域の連携協力を進める事業の実施
	報告の要旨	地域・家庭・学校が連携して、地域全体で子どもたちの成長を支えていく地域学校協働活動を、「学校支援活動」と「放課後子ども教室」を軸として推進している実践について報告する。
	討議のポイント	・地域ぐるみの子育てを活性化させる関係者ネットワークの構築について ・子どもの豊かな学びを支えるとともに、関わる大人の学びも促進される取組について
4 地域づくり (奈良県)	テーマ	「知る・伝える・つなぐ」地域づくり ～宇陀松山の取り組みを通して～
	報告の要旨	平成18年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された宇陀松山。この奈良県東部の宇陀市にある城下町において30年前から続けてきた取組を報告するとともに、地域づくりにおける社会教育の役割について考える。
	討議のポイント	・地域づくりに必要なものについて ・みんなでつくる地域の誇りについて ・地域で取り組む社会教育について
5 環境教育 (和歌山県)	テーマ	地域と学校で取り組む山や河川の環境保護活動
	報告の要旨	ふるさとの山や河川の自然を守る活動を地域住民や小学校児童、高等学校の生徒と取り組む環境保護の実践について報告する。
	討議のポイント	・地域と学校とのつながりをいかに構築していくかについて ・本来、環境教育が目指す、自主的・積極的に環境保全活動に取り組む姿勢を育む際に考慮することについて

※各分科会の会場は、8月に配布予定の参加証の送付に併せて、市町村教育委員会にお知らせします。

12 参加申込

- ◇ 参加者は、次の「参加申込票」に参加費（2,000円）及び弁当代金（1,000円、希望者のみ）を添えて、6月30日（金）までに各市町村教育委員会に提出してください。
- ◇ 各市町村教育委員会は「参加申込票」及び参加費・弁当代金を取りまとめて、7月7日（金）までに、各府県教育委員会生涯学習・社会教育主管課宛てに送付してください。
- ◇ 各府県教育委員会は、参加を取りまとめ、参加申込総括表（別様式）を7月14日（金）必着で大会事務局宛てに送付してください。参加費及び弁当代については、大会事務局が指定する銀行口座に振り込んでください。
なお、参加費及び弁当代は、参加申込み後は返金できません。欠席の方の資料・弁当は、市町村単位で大会当日に代理の方が必ず受領してください。
- ◇ 参加証と弁当引換券及び分科会会場案内は、大会事務局から各府県教育委員会を經由して各市町村教育委員会へ送付します。
- ◇ 宿泊につきましては、各参加者で会場近隣のホテル等を御予約ください。

平成 29 年度近畿地区社会教育研究大会〔京都大会〕参加申込票

ふりがな			所属	
名前			職名	
希望分科会 (分科会番号を記入)	第1希望		昼食弁当 申込	要・不要 (お茶付き 1,000円) (いずれかを○で囲んでください)
	第2希望			
大会参加方法	1 公共交通機関 2 貸切バス・マイクロバス (公用も含む) 3 自家用車 (公用も含む)			(いずれかを○で囲んでください)

- * 「所属」は、市町村名、課名等を記入してください。
- * 「職名」は、社会教育委員、社会教育課長、社会教育主事等を記入してください。
- * 「希望する分科会」は1～5の分科会番号を記入してください。なお、会場の都合等により第2希望となる場合もありますので、あらかじめ御了承願います。
- * 「昼食弁当申込」は、要・不要について、○印を記入してください。
- * 「大会参加方法」は、1～3の該当の番号に、○印を記入してください。
- * 可能な限り公共交通機関を御利用ください。

会場案内



公共交通機関でお越しの方

- JR 京都駅 (八条口西口) より南へ徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分
- 市バス九条車庫南へすぐ
- 名神京都南インターより国道 1 号北行き市内方面へ、九条通を東へ、九条新町交差点を南へ

自家用車・マイクロバスでお越しの方

- 有料駐車場が地下に 180 台あり
 - ・最初の 1 時間 420 円
 - ・その後 30 分ごとに 210 円加算
 - ・8:00～22:00 の駐車料金が、上限 1,680 円になっています。
- マイクロバス用屋外駐車場
 - ・1 日 1,600 円

※満車の際は御利用頂けない場合もあります。

住所：京都市南区東九条下殿田町70番地
(新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ内)
電話：075-692-3400 FAX：075-692-3402

平成 29 年度近畿地区社会教育研究大会事務局 (近畿地区社会教育委員連絡協議会事務局)

〒602-8570 京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府教育庁指導部社会教育課内
電話 075-414-5887 FAX 075-414-5888